## センター長より

9月よりセンター長を務めさせていただくことになりました堤 範洋（つつみのりひろ）と申します。

茨木市で就労するのは初めてですが、高校時代や福祉に携わり始めた約30年程前から近隣の高槻市にはご縁があり、このたび茨木市で勤めさせていただくことになり感慨深いです。

モットーは明るく楽しく。コティ福祉センターに関わる全ての方が笑顔あふれるように尽力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

コティ福祉センター
センター長　堤　範洋

## 今後の行事予定

### 9月の行事予定

**理美容**

月1～2回

**敬老会**

9月中

その他の行事等は決定次第お知らせします。

※今後の行事予定は変更になる事があります。

## 面会について

ご来所された際には、事務所窓口でお声がけいただき、**検温・面会簿記入・マスク着用**をしていただき、お部屋を訪ねてください。その際、飲食はご遠慮願います。

面会場所：入居者様の居室
面会時間：平日については 10:00 ～ 17:00
◎土・日は事務所お休みのため、土日の面会については前週までに日時・人数等をご予約ください。

入居者様の体調、入浴、理美容、食事などの都合により面会できない場合がございます。

※施設内で新型コロナウイルス感染症を含む感染症が発生した場合は、一時的にご面会を中止させていただく場合がございます

## 編集後記

この度『いくふく茨木通信』を創刊することとなりました。

皆様にコティ福祉センターのことをより知っていただけるよう、行事だよりやお知らせなど、工夫を凝らしてお届けしてまいります。尚、『いくふく茨木通信』は、隔月（奇数月）の発行を予定しております。

どうぞよろしくお願いいたします！



SWC 育福会

# いくふく茨木通信

福祉社会を育み、拡げてゆく 日本に幸せを、人に笑顔を

2025.9.1 発行

創刊号

事務局

〒567-0831 大阪府茨木市鮎川1丁目12-7
tel.072-632-0530 fax.072-632-0532
https://www.ikufuku.or.jp/

## コティ福祉センター 2025年8月オープンしました！

ふくちゃん

## 理事長ご挨拶

この度、コティ福祉センターを茨木市に開設いたしました。当施設は特別養護老人ホーム コティコート茨木東、ならびに高齢者グループホーム コティホーム茨木を併設しております。

超高齢化がすすむ大都市圏においても、地元での生活と地域社会との交流を続けられる、高齢者の自立した快適な人生の実現を図ります。

また、コティ福祉センターの取り組みをより多くの皆様にご周知していただくため、「いくふく茨木通信」を創刊いたしました。

地域に愛される施設として精一杯努力いたしますので、何卒ご理解と支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 育福会
理事長　坪内　隆

# コティ福祉センター

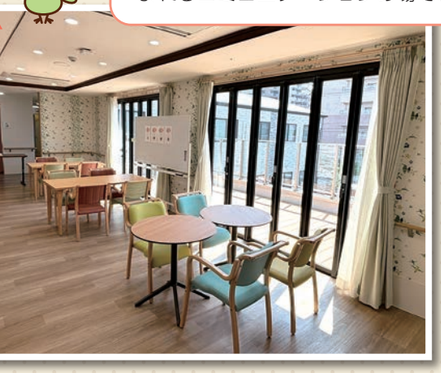
コティ福祉センターの設備をご紹介します。皆様が快適な毎日を過ごせるよう配慮しています。

## 共同生活室

1ユニットにつき1つのリビングスペースです。仲間との交流や、ユニットごとの催し物を楽しむことができます。落ち着いた雰囲気で、ずっと語らいたくなる快適さ。

## 談話室

ふらりと立ち寄れる談話室は、話して、笑って、ちょっとした交流が生まれるコミュニケーションの場です。



## バルコニー

2F には見晴らしのよいルーフバルコニーを設置。景色を楽しみながら、ゆったりお過ごしいただけます。

## 居 室

完全個室の居室は、清潔感を大切にし、「我が家」として過ごして頂ける安心の設計です。

## 理美容室

## 寝台浴

## ナノイー

入居者様に合わせた栄養満点のお食事を提供いたします。

## コティ福祉センターの食事内容

## SWC 育福会

育福会のロゴです。いくふく茨木通信のタイトル部分にも使用しています。
**Sustainable(サスティナブル) Welfare(ウェルフェア) Company(カンパニー)**
組織が持続可能な環境に即した長期にわたる福祉の法人 という意味が込められています。

## 「コティコート」とは

Koti Court

コティコート(Koti Court)は、フィンランドの先進の福祉施設“koti”と、緑豊かな庭園“court”を組み合わせたゆとりある名称です。

フィンランドは社会福祉が充実しており、高齢者福祉については先進的な国で、利用者を中心としたケアが行われています。

コティコートは、フィンランドの優れたケアを取り入れ、また、フィンランドの森や湖を愛し、穏やかな生活を送る世界幸福度ナンバーワン(国連調べ)のイメージを運営に活かしていく所存です。

## シンボルマークの由来

2羽の小鳥と四つ葉のシンボルマーク。優しく爽やかなシンボルです。小鳥がくわえたクローバーは幸せの象徴。「幸せを届ける」というメッセージを込めました。親しみやすく可愛らしい小鳥が、安心感や信頼性、真心のこもったサービスをアピールします。